

全国数学教育学会

平成22年度総会ならびに第32回研究発表会

プログラム

日時：平成22年6月26日(土)・27日(日)
会場：広島大学教育学部・大学院教育学研究科
(東広島市鏡山一丁目1番1号)

- ※ 1件の研究発表の時間は30分(発表20分, 質疑応答10分)です。
- ※ 液晶プロジェクターとOHPはこちらで準備しますが, PCは発表者をご持参ください。

〈第1日〉 6月26日(土)

開会行事・総会(13:30~14:30) D会場《L205講義室》

■14:30~14:40 休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■14:40~15:10

1. 松尾温子(広島大学大学院生)
学校数学における無限概念の形成過程に関する研究 - 無限概念の発達の様相に関する調査の記述欄の分析 -

■15:15~15:45

2. 大滝孝治(広島大学大学院生)
算数・数学学習におけるミスコンセプションに関する一考察

■15:50~16:20

3. 真野祐輔(大阪教育大学)
関数領域における変数性の認識に関する一考察: 擬変数の機能の可能性と限界

研究発表 B会場《L104講義室》

■14:40~15:10

1. 矢田敦之(高知県室戸市立吉良川小学校)
九去法をもとにした「操作的表現」の実証的研究

■15:15~15:45

2. 岩知道秀樹(広島大学大学院生)
操作的コンセプションから構造的コンセプションへの移行と組織化の関係性の一考察

■15:50~16:20

3. 國本景亀(高知大学)
PISA2003以降のドイツの数学教育の動向(1)

研究発表 C会場《L204講義室》

■14:40~15:10

1. 杉浦健吾(兵庫教育大学大学院生)
中学校の図形の証明指導における「証明の方針」の理解 - 「証明図」(proof map)の活用 -

■15:15~15:45

2. 住友祐子(岡山大学大学院生)
証明指導におけるコミュニケーションの創造に関する研究 - 証明の授業の質的分析研究を通して -

■15:50~16:20

3. 川崎正盛(広島大学附属三原小学校)
村上良太(広島大学附属三原小学校)
妹尾進一(広島大学附属三原中学校)
他6名
論理的な図形認識を促す算数・数学科カリキュラムの開発(2) - 図形の性質の意識化に焦点を当てて -

■16:20~16:30 休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■16:30~17:00

4. 片岡啓(和歌山大学)
『中等数学一 第一類』墨ぬり教科書について

■17:05~17:35

5. 伊達文治(上越教育大学)
数学教育内容の文化的価値に関する研究 - 西洋数学受容による量概念の変容について -

研究発表 B会場《L104講義室》

■16:30~17:00

4. 長谷川結城(広島県立広島高等学校)
数学の力をはぐくむ授業の創造 - 高等学校数学における導入の工夫を通して -

■17:05~17:35

5. 廣瀬隆司(鳴門教育大学)
松寄昭雄(鳴門教育大学)
坂井武司(神戸大学附属小学校)
久次米晶敏(鳴門教育大学附属小学校)
問題解決における課題分析と問題形成に関する研究

研究発表 C会場《L204講義室》

■16:30~17:00

4. 廣瀬友樹(愛媛大学大学院生)
学習者が数学を活用する態度の変容を促す学習に関する研究(2)

■17:05~17:35

5. 村上一三(四国大学)
正・負の数量についての一考察: 活用の視点から

懇親会(18:00~20:00)

会場: HAKUWAホテル(東広島キャンパス 広大郵便局前)

〔第2日〕 6月27日(日)

研究発表 A会場《L102講義室》

■9:00~9:30

6. FATIMA JELLA MANU (広島大学大学院生)
IMPACT OF TEACHING STRATEGIES IN MATHEMATICS ON PUPILS' COGNITIVE SKILL AT PRIMARY SCHOOL IN NIGER STATE, NIGERIA

■9:35~10:05

7. Mark Mishiwo (広島大学大学院生)
EXPLORING TEACHERS PEDAGOGICAL CONTENT KNOWLEDGE IN MATHEMATICS AT JUNIOR HIGH SCHOOLS OF AKATSI DISTRICT IN GHANA

研究発表 B会場《L104講義室》

■9:00~9:30

6. 早田 透(鳥取大学大学院生)
一般化を志向した教授学習課程に関する基礎的考察

■9:35~10:05

7. 杉野本勇氣(広島大学大学院生)
数学教師の数学観を記述する枠組み構築に向けた一考察

研究発表 C会場《L204講義室》

■9:00~9:30

6. 松島 充(静岡大学大学院生)
数学教育における創造的思考に関する一考察

■9:35~10:05

7. 向井慶子(滋賀大学)
算数・数学教育における「命題をつくる活動」の様相

■10:05~10:20 休憩

特別企画：数学教育学研究の課題と連携：ワーキンググループに向けて (10:20~12:00)

分科会 ■10:20~11:35		
A部会：数学教育学と授業実践 《L205講義室》	B部会：数学教育学と教育課程 《L104講義室》	C部会：数学教育学研究のアイデンティティと学際性 《L204講義室》
【オーガナイザー】 飯田 慎司(福岡教育大学)	【オーガナイザー】 溝口 達也(鳥取大学)	【オーガナイザー】 植田 敦三(広島大学)
【提案者・提案題目】 加藤 久恵(兵庫教育大学) 「アクションリサーチを用いた数学教育学研究への取り組みに関する私見」 岩崎 浩(上越教育大学) 「数学の授業研究法のいくつかの立場について：理論研究と実践研究の関係性の視座から」	【提案者・提案題目】 佐々祐之(熊本大学) 「生産的練習に着目した学習環境のデザイン」 真野祐輔(大阪教育大学) 「数学教育における数学史の活用の方法論」	【提案者・提案題目】 山本信也(熊本大学) 「生命論的デザイン科学としての数学教育学：その展望と課題」 岡崎正和(岡山大学) 「数学教育における理論と実践の関係性：特に、実践の理論化に焦点を当てて」
全体会 ■11:40~12:00 《L205講義室》		

■12:00~13:00 昼休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■13:00~13:30

8. Florence Thomo Mamba (広島大学大学院生)
MALAWIAN SECONDARY SCHOOL STUDENTS' MISCONCEPTIONS ABOUT VARIABLE

■13:35~14:05

9. 中和 渚(広島大学大学院生)
本質的学習環境(SLE)に基づく数学科授業開発研究(4)ーザンビアの児童に対する「数パターンを発見して説明する」力の育成を目指してー

研究発表 B会場《L104講義室》

■13:00~13:30

8. 渡邊耕二(広島大学大学院生)
エクアドルにおける数学的リテラシー獲得・育成に関する研究

■13:35~14:05

9. 阿部好貴(広島大学附属中・高等学校)
数学的リテラシー育成教材の開発研究

研究発表 C会場《L204講義室》

■13:00~13:30

8. 勝美芳雄(帝塚山大学)
「わかる授業」についての意識調査における自由記述の分析

■13:35~14:05

9. 渡辺 信(東海大学・日本数学検定協会)
生涯学習と数学

■14:05~14:15 休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■14:15~14:45

10. 高井吾朗(広島大学大学院生)
数学的問題解決授業における個人及び集団的観点をを用いた指導の研究(III)

■14:50~15:20

11. 日野圭子(宇都宮大学)
学習者の立場から見た数学科授業での学び：個別解決と集団解決の連関に着目して

研究発表 B会場《L104講義室》

■14:15~14:45

10. 宮本俊光(福山市立女子短期大学)
算数・数学科における図形教育のための情報環境の構築

■14:50~15:20

11. 影山和也(愛知教育大学)
岡崎正和(岡山大学)
岩崎秀樹(広島大学)
和田信哉(新潟大学)
図形の動的な見方の構造化：比喩の視点から

閉会行事(15:25~15:35) D会場《L205講義室》